

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	平和資料館
指定管理者	サンワックス・太平共同事業体
評価対象年度	平成27年度
施設所管課	広聴広報課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の安心・安全、利用の確保	安全性の確保、法令等の遵守	A	定期的な巡回等による安全の確保や、非常時の迅速な対応の実行、法令の遵守等、適切な対応が取られていた。
施設の設置目的の達成	事業の実施	A	映画会やナイトミュージアム等の自主企画事業をはじめ、各種事業は計画どおりに実施された。
	利用状況	A	入館者は対平成24年度(指定管理制度導入前)37.4%増となった。
施設の適切な管理	適切な管理の履行	A	施設の点検をはじめとした業務の履行及び人員の配置等が、いずれも計画どおりに行われた。
	財産の適切な管理	A	建物や設備の不具合については速やかに可能な修繕等の対応が取られており、備品等については台帳を作成の上、適切に管理されていた。
利用者サービスの向上	サービス内容の向上	A	入館料の無料化や、新たに周辺施設との連携事業や昭和のSPレコードコンサートを行うなど、サービス内容の向上が図られた。
	入館者の満足度	A	アンケートの施設全体の総合的な満足度について、「良い」以上が97.5%であった。
総合評価		A	適切な管理運営が行われた。

特記事項	特に評価すべき点	入館料の無料化をはじめとしたサービスの向上と、自主企画事業を中心とした集客施策により、入館者数を指定管理制度導入前の平成24年度に対し37.4%増加させた。
	次年度に向けて改善が望まれる点	引き続き適切な施設管理を行うとともに、更なる利用者増が図られるよう、利用促進業務について、工夫を凝らすよう努められたい。